

4. 救急車がくるまでの「救命手当」の仕方

① 意識を調べる、

- 子どもを仰向けにします。
- 呼びかけや刺激に反応するか確認します。



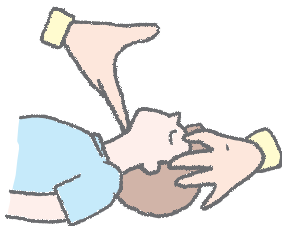
② 助けを呼ぶ、

- 意識がないときには、大きな声で助けを呼び、119番通報します。（協力者がいない場合には、ただちに「③ 気道を確保、する」以下の手当に入り、⑥の心肺蘇生法を1分間行なってから、119番通報します。）



③ 〃気道を確保、する

- 次に、あごを静かに引き上げ、頭をそらせて、気道を確保します。



口やのどに異物が見えたり、詰まっていることが疑われるときは、指にハンカチやガーゼを巻きつけ異物をかき出すか、ひざの上に腹ばいにさせ、頭部を低くし、背中を5回たたき、吐かせます。

④ 〃呼吸を調べる、

- 頬を口・鼻に近づけ、呼吸の有無を確認します。

